



## かんたんご利用ガイド

FUJITSU

FTMP-AM01  
FTMP-AA01  
FTTP-AA01





## ◆◆◆ ごあいさつ ◆◆◆

このたびは、JET-MOBILE（以降“本端末”といいます）をご導入いただき、誠にありがとうございます。

本端末は、磁気クレジットカードやICクレジットカード、およびデビットカードを使用した取引が無線で行える決済端末です。また、店舗での集計業務なども行えます。

本書では、本端末をはじめてご使用になる店舗の管理者の方や店員の方を対象に、本端末の基本的な操作方法などをかんたんに説明しています。

本端末をはじめてご使用になる前には、必ず本書および『取扱説明書』の「安全上のご注意」をお読みください。

なお、本端末の詳細については、『取扱説明書』を参照してください。

### ハイセイフティ用途への使用について

本端末は、一般事務用、パーソナル用、家庭用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以降“ハイセイフティ用途”といいます）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本端末を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合には、担当営業までご相談ください。

### 輸出する際の注意事項について

本端末および本書を輸出または提供する場合には、外国為替及び外国貿易法及び米国輸出管理関連法規等の規制をご確認のうえ、必要な手続きをおとりください。

### VCCI 適合基準について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的にしていますが、ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。『取扱説明書』に従って、正しい取扱いをしてください。（VCCI-B）

### 高調波電流規格について

本端末は、“高調波電流規格 JISC 61000-3-2 適合品”です。

### 電波法の規程について (FTMP-AA01, FTMP-AM01)

本端末には、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則第2条第1項11号の3に規定される以下の設備が組み込まれております。

- ・ 機器名称：FOMA UM02-F、工事設計認証番号：001XYAA1429

### Bluetooth について (FTTP-AA01)

- ・ Bluetooth は、東芝、エリクソン、インテル、IBM、ノキアが中心となって提唱している、近接したデバイス（機器）とデバイスの間を 2.4GHz の周波数を用いて電波での情報のやりとりを行う、無線通信規格およびその技術です。
- ・ 本端末は、電波法で定められた技術基準適合証明を取得済みです。そのため、日本国内でのご使用にあたっては、無線局の免許は必要ありません。

## 事業系の使用済製品の引取りとリサイクルについて

### <本端末の廃棄について>

- 本端末の所有権が事業主の場合には、使用済後に廃棄される製品は産業廃棄物扱いとなり、廃棄する際にはマニフェスト伝票（廃棄物管理表）の発行が必要となります。
- 製品所有者が当社に廃棄を依頼される場合には、当社と連携している物流会社（産業廃棄物収集運搬許可業者）にて引取りを行います。

お問合せ／お申込み：

（<http://www.frontech.fujitsu.com/eco/>）の富士通フロンテックリサイクルシステムを参照ください。

### <バッテリー（リチウムイオン電池）の廃棄について>

- リチウムイオン電池は貴重な資源です。リサイクルにご協力ください。
- 使用済リチウムイオン電池を廃棄する場合には、充電式電池リサイクル協力店に設置してあるリサイクル BOX に入れてください。  
詳細は、有限責任中間法人 JBRC のホームページをご参照ください。  
（<http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html>）
- リチウムイオン電池を火中に投じると、破裂の恐れがあります。  
使用済リチウムイオン電池は、ビニールテープなどで絶縁処理をしてください。
- 当社は有限責任中間法人 JBRC に加盟し、リサイクルを実施しています。



Li-ion

このマークは、リチウムイオン電池のリサイクルマークです。

### <メモリ保護電池の廃棄について>

- 使用済メモリ保護電池を廃棄する場合には、電池がショートしないようコネクタ部をビニールテープなどで絶縁処理をしてから、地方自治体の条例または規則に従って廃棄してください。

## ◆◆◆ 本書の見方 ◆◆◆

本書で使用している記号には、次のような意味があります。

- **本文中の記号の意味**

記号	意 味
●*注意	注意していただきたいことを示しています。
Point	参考にしていただきたいことや、知っておいてほしいことを示しています。
>参照<	参照先を示しています。

- **画面に表示される内容について**

本書では、代表的な画面を例に、操作方法を説明しています。なお、画面に表示される内容は、本端末の種類、カード会社とのご契約、本端末の設定、使用するカードの種類などによって異なる場合があります。

## ◆◆◆ 目 次 ◆◆◆

基本的なカード業務について説明しています。必ずお読みください。

カード業務について	1
◆ カード業務の流れ	2
◆ STEP1. 売上処理をする	4
■ 磁気クレジットカードでの売上処理をする	4
■ ICクレジットカードでの売上処理をする	6
■ デビットカードでの売上処理をする	8
◆ STEP2. 日計表を印字する	10
◆ STEP3. 売上票を送付する	13

よくあるご質問をまとめています。必要に応じてお読みください。

こんなときには、どうするの？	17
◆ 売上を取り消したい…	18
■ クレジットカードでの売上を取り消したい…	18
■ デビットカードでの売上を取り消したい…	20
◆ 取引完了後、金額や支払方法の間違いに気がついた…	22
■ クレジットカードでの取引完了後、金額や支払方法の間違いに気がついた…	22
■ デビットカードでの取引完了後、金額の間違いに気がついた…	23
◆ ICクレジットカードでの売上の際に、お客様が暗証番号をご存知でない…	24
◆ カードが読み取れない…	26
■ 磁気クレジットカード・デビットカードが読み取れない…	26
■ ICクレジットカードが読み取れない…	26
◆ ICクレジットカードの売上票に“事故カード”・“無効カード”と印字された…	27
◆ 伝票の印字に失敗した…	28
◆ 本端末が故障した場合の売上処理について	29
■ 本端末が故障した場合の、クレジットカードでの売上処理について	29
■ 本端末が故障した場合の、デビットカードでの売上処理について	29
◆ ロール紙をセットしたい…	30
◆ “COVER OPEN”とメッセージが表示された…	31
◆ 本端末の操作を練習したい…	32

付 録	33
◆ 操作早見表	34
■ クレジットカード取引 操作早見表	34
■ デビットカード取引 操作早見表	35
◆ 各種連絡先	36
■ 備品（ロール紙・売上票送付用封筒）のご注文	36
■ 端末オプション品のご注文	36
■ 端末故障のお問合せ	37
■ 各種お問合せ	37
◆ 各カード会社連絡先 メモ	38



## カード業務について

---



## ◆ カード業務の流れ

ただいま営業中です

### STEP1. 売上処理をする

お客様からカードをお預かりして、売上処理をします。

●\***注意** 使用できるカードには次の3種類があり、それぞれ処理方法が異なります。

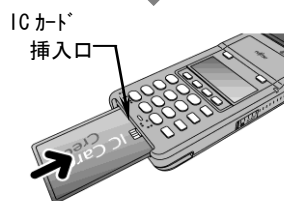
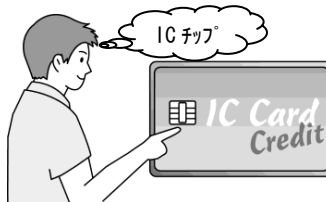
●\***注意** ICクレジットカードおよびデビットカードは、カード会社とのご契約によって、使用できない場合があります。

《磁気クレジットカードの場合》



>参照> 4 ページ

《ICクレジットカードの場合》



>参照> 6 ページ

《デビットカードの場合》



>参照> 8 ページ

そろそろ閉店です

### STEP2. 日計表を印字する

1日の営業が終了したら、日計表を印字して、売上票と照合します。



>参照> 10 ページ

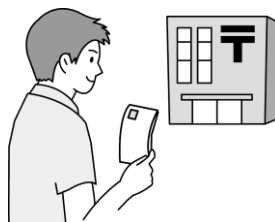
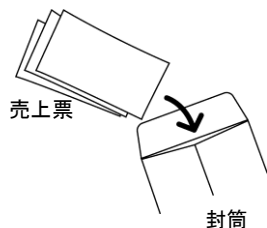


そろそろ売上票送付日です

### STEP3. 売上票を送付する

売上票を、送付日までに、指定場所へ送付します。

●\***注意** 売上票の送付日や送付場所は、本端末の種類や取引の種別によって異なります。



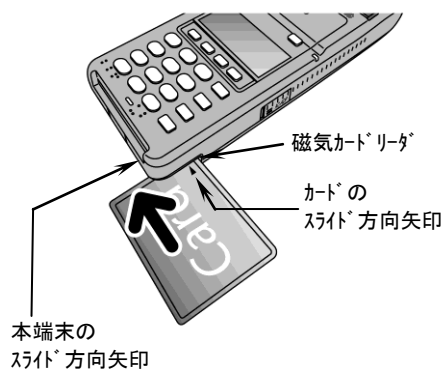
▶参照▶ 13 ページ

これで完了！！

### カードの読み取り方

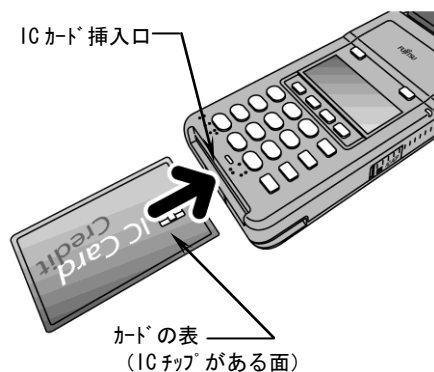
#### 《磁気クレジットカード・デビットカードの読み取り方》

本端末のスライド方向矢印と、カードのスライド方向矢印をあわせて、磁気カードリーダーに通します。磁気カードリーダーの溝にそって、カードを右から左へ、すばやく通してください。



#### 《ICクレジットカードの読み取り方》

ICクレジットカードの表（ICチップがある面）が上向きとなるようにして、ICカード挿入口に挿入します。ICクレジットカードが軽く奥に突きあたるまで挿入してください。



●\***注意** 挿入したICクレジットカードは、“ICカードを抜いて下さい”とメッセージが表示されるまで、抜き取らないでください。ICクレジットカードや本端末が故障する恐れがあります。

## STEP1. 売上処理をする

### ■ 磁気クレジットカードでの売上処理をする

>参照> 操作方法についての詳細は、『取扱説明書』の「4-5 ページ クレジット売上」を参照してください。

- 1 お客様から、クレジットカードを受け取ります。

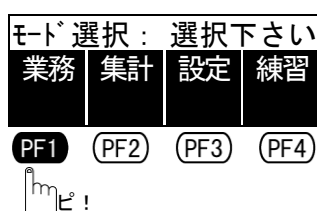


- 2 クレジットカード表面に、ICチップがないことを確認します。

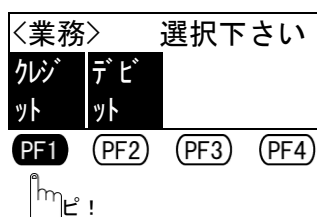


>参照> クレジットカード表面にICチップがある場合には、「6ページ ICクレジットカードでの売上処理をする」を参照してください。

- 3 (PF1) (業務) キーを押します。



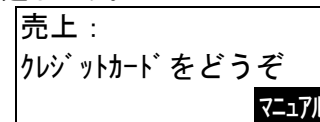
- 4 (PF1) (クレジット) キーを押します。



- 5 (PF1) (売上) キーを押します。



- 6 クレジットカードを、磁気カードリーダーに通します。



- 7 金額を入力して、(確定)キーを押します。



**Point** 使用するクレジットカードによって、商品コードおよびその他の金額の入力が必要な場合があります。

- 8 お客様が希望された支払方法に該当する選択キーを押します。



**Point** ここでは、“一括払い”の場合を例に説明します。

- 9 表示された内容を確認して、**確定**キーを押します。



- 10 1枚目の売上票を切り取って、**確定**キーを押します。



- 11 2枚目～4枚目の売上票も、同様に印字します。

**Point** 本端末の設定によって、4枚目の売上票は印字されない場合があります。

- 12 お客様から、1枚目の売上票“カード会社用（売上票保管センタ用）”にサインをいただきます。



- 13 お客様に、2枚目の売上票“お客様控”をお渡しします。また、クレジットカードもお返しします。



**売上完了**

## ■ ICクレジットカードでの売上処理をする

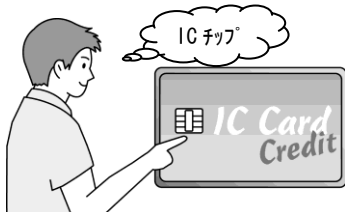
>参照< 操作方法についての詳細は、『取扱説明書』の「4-5 ページ クレジット売上」を参照してください。

●\*注意 ICクレジットカードは、カード会社とのご契約によって、使用できない場合があります。

- 1 お客様から、クレジットカードを受け取ります。



- 2 クレジットカード表面に、ICチップがあることを確認します。

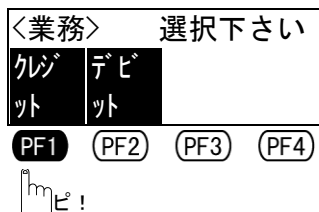


>参照< クレジットカード表面にICチップがない場合には、「4ページ 磁気クレジットカードでの売上処理をする」を参照してください。

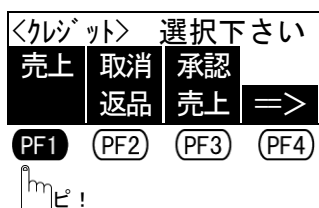
- 3 (PF1) (業務) キーを押します。



- 4 (PF1) (クレジット) キーを押します。

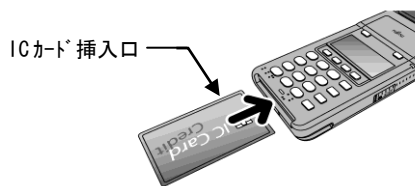


- 5 (PF1) (売上) キーを押します。



- 6 クレジットカードを、ICカード挿入口に挿入します。

売上：  
クレジットカードをどうぞ  
マニュアル



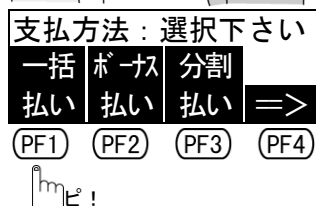
●\*注意 ICカード挿入口に挿入したクレジットカードは、“ICカードを抜いて下さい”とメッセージが表示されるまで、抜き取らないでください。

- 7 金額を入力して、(確定)キーを押します。



Point 本端末の設定によって、商品コードおよびその他の金額の入力が必要な場合があります。

- 8 お客様が希望された支払方法に該当する選択キーを押します。



Point ここでは、“一括払い”の場合を例に説明します。

- 9 表示された内容を確認して、**確定**キーを押します。



- 10 お客様に、本端末をお渡しします。



- 11 お客様に、金額を確認していただきます。さらに、暗証番号を入力して、**確定**キーを押していただきます。



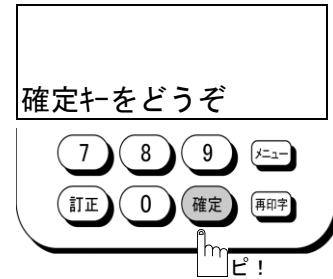
●\***注意** お客様が誤った暗証番号を一定回数入力した場合には、以降このクレジットカードは使用できなくなりますので、ご注意ください。

- 12 お客様から、本端末を受け取ります。



●\***注意** 暗証番号を入力したあとも、ICクレジットカードとの通信が行われますので、“ICカードを抜いて下さい”とメッセージが表示されるまで、ICクレジットカードを抜き取らないでください。

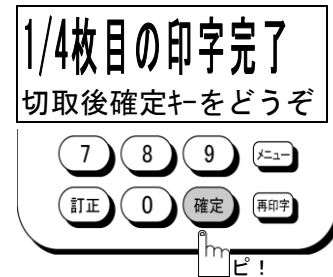
- 13 **確定**キーを押します。



- 14 クレジットカードを抜き取ります。



- 15 1枚目の売上票を切り取って、**確定**キーを押します。



- 16 2枚目～4枚目の売上票も同様に、印字します。

**Point** 本端末の設定によって、4枚目の売上票は印字されない場合があります。

- 17 お客様に、2枚目の売上票“お客様控”をお渡しします。また、クレジットカードもお返しします。



**売上完了**

## ■ デビットカードでの売上処理をする

>参照< 操作方法についての詳細は、『取扱説明書』の「5-5 ページ デビット売上」を参照してください。

●\*注意 デビットカードは、カード会社とのお契約によって、使用できない場合があります。

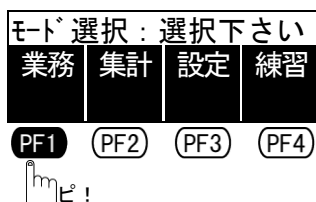
- 1 お客様から、デビットカードを受け取ります。



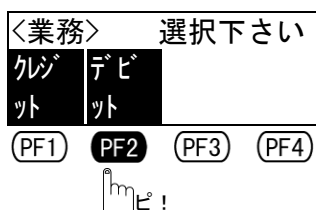
- 2 デビットカードであることを確認します。



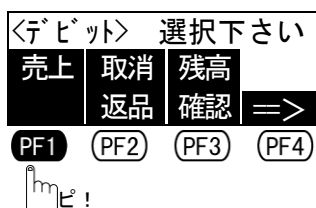
- 3 (PF1) (業務) キーを押します。



- 4 (PF2) (デビット) キーを押します。

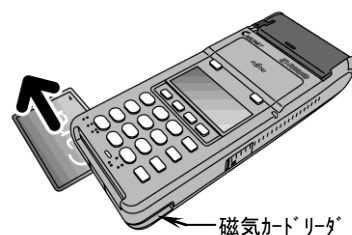


- 5 (PF1) (売上) キーを押します。



- 6 デビットカードを、磁気カードリーダーに通します。

デビット売上：  
カードをどうぞ



- 7 金額を入力して、(確定)キーを押します。



**Point** 使用するデビットカードによって、商品コードおよびその他の金額の入力が必要な場合があります。

- 8 表示された内容を確認して、(確定)キーを押します。



9 お客様に、本端末をお渡しします。



10 お客様に、金額を確認していただきます。さらに、暗証番号を入力して、**確定**キーを押していただきます。



11 お客様から、本端末を受け取ります。



12 **確定**キーを押します。



13 1枚目の売上票（口座引落確認書）を切り取って、**確定**キーを押します。



14 2枚目～4枚目の売上票（口座引落確認書）も同様に、印字します。

**Point** 本端末の設定によって、4枚目の売上票（口座引落確認書）は、印字されない場合があります。

15 お客様に、1枚目の売上票（口座引落確認書）“お客様控”をお渡しします。また、デビットカードもお返しします。



**売上完了**

## STEP2. 日計表を印字する

**◆\*注意** 日計表を印字することで、1日のクレジットカードおよびデビットカードによるお取引内容を確認することができます。  
毎日の業務終了後に、必ず日計表を印字し、売上票と照合してください。

**>参照>** 操作方法についての詳細は、『取扱説明書』の「6-4 ページ 日計表の印字」を参照してください。

### 1 (PF2) (集計) キーを押します。

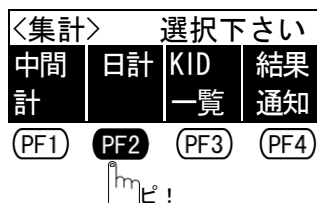


### 2 管理パスワードを入力して、(確定)キーを押します。



**Point** 本端末の設定によって、管理パスワードの入力が必要な場合があります。

### 3 (PF2) (日計) キーを押します。



**Point** ICクレジットカードでの売上の際に取引データの送信に失敗して、本端末内に送信されていない取引データが残っている場合には、(PF4) (結果通知)が表示されます。

### 4 (確定)キーを押します。



**Point** 本端末内に送信されていない取引データが残っている場合、未送信の取引データが送信され、その結果が印字された後、日計表が印字されます。

### 5 印字された日計表を切り取ります。

1/1枚目の印字完了

**印字完了**



---

**●\*注意** 日計表が印字されたら、売上票と照合して、取引の内容を確認してください。

- 11 -



<< クレジット合計 >>			
	件数	金額	
一括	ZZ9	¥, ¥¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	
ボーナス	ZZ9	¥, ¥¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	
分割	ZZ9	¥, ¥¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	
ボーナス併用	ZZ9	¥, ¥¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	
リボルビング	ZZ9	¥, ¥¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	
合計	ZZ9	¥, ¥¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	

<デビット>			
< 201:Aデビット >			
時刻	処理通番	サービス	取扱区分
伝票番号	承認番号		
カード/口座番号			
利用日	金額		
HH:MM	999999	X999	999
99999	XXXXXX		
99999999999999999999			
YYYY/MM/DD		¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	

<クレジット合計>  
全カード会社の合計が印字されます。

<< Aデビット合計 >>			
	件数	金額	
合計	ZZ9	¥, ¥¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	
YYYY/MM/DD	[OK]		

<< デビット合計 >>			
	件数	金額	
合計	ZZ9	¥, ¥¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	

*****< 加盟店合計 >*****			
	件数	金額	
クレジット	ZZ9	¥, ¥¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	
デビット	ZZ9	¥, ¥¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	
合計	ZZ9	¥, ¥¥¥, ¥¥¥, ¥¥9	

<デビット合計>  
全デビットの合計が印字されます。

## ◆ STEP3. 売上票を送付する

### ● 送付する売上票

送付するのは、次の売上票です。

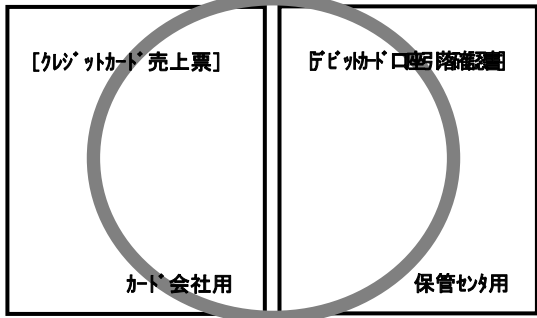
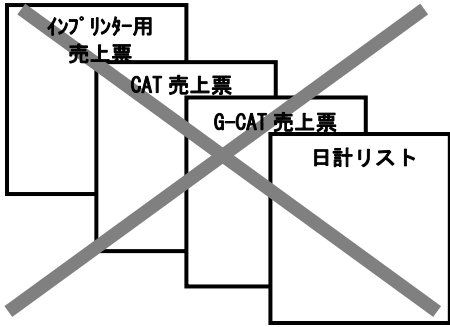
#### (1) ギャザリング端末のクレジット売上票

1枚目の売上票“カード会社用(売上票保管センタ用)”を送付してください。

#### (2) デビット売上票(口座引落確認書)

2枚目の売上票(口座引落確認書)“保管センタ用”を送付してください。

●*注意	取消処理をした“マイナスの売上票”も送付してください。
●*注意	次の売上票は、混在させないでください。混在していた場合には、お振込みがされない場合があります。
	・ CAT 売上票
	・ G-CAT 売上票
	・ 日計表
	・ 本端末の故障などで、インプリンター処理（または手書き処理）をした売上票

＜送付する売上票＞	＜混在してはいけないもの＞
	

## ● 売上票の送付場所・送付タイミング

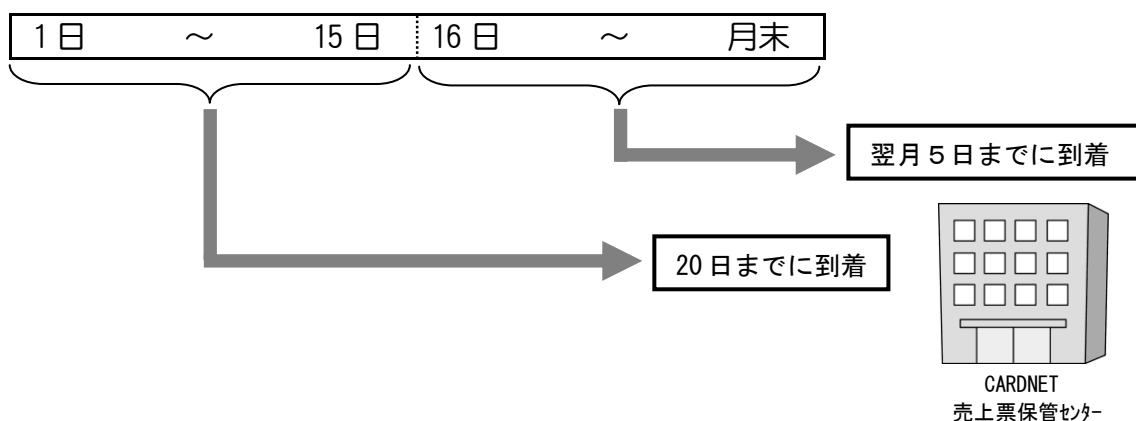
売上票は、月2回、CARDNET 売上票保管センターへ送付してください。

### (1) 1日～15日分の売上票

20日までに到着するように送付してください。

### (2) 16日～月末分の売上票

翌月5日までに到着するように送付してください。



●\*注意 配達記録郵便などの配達確認がとれる郵送方法で送付してください。

●\*注意 オーソリ端末（端末識別番号形態：99999-511-99999（“99999”は任意の数字））のクレジット売上票の送付については、それぞれ該当するカード会社にご確認ください。

**Point** 端末識別番号は、本端末の設定（TID 確認）によって、確認することができます。

＜参照＞ 本端末の端末識別番号を確認する方法については、『取扱説明書』の「7-3 ページ TID 確認（端末識別番号の確認）」を参照してください。



## ● 売上票を送付する前に

## (1) 送付する売上票の確認



売上票を送付する前には、送付する売上票について、必ず次の事項を確認してください。

- ① 売上票のご署名欄に、お客様のサインがあること  
(クレジット売上票の場合のみ)

カード会社とのご契約によって、お客様のサインが不要な場合には、ご署名欄に“サインは省略させていただきます。”と印字されます。

<送付する売上票>	<カード会社の指示に従う売上票>
 <p>※ご署名欄に“サインは省略させていただきます。”と印字された売上票も送付してください。</p>	

- ② 売上票の金額欄などに、訂正がないこと

<送付する売上票>	<カード会社の指示に従う売上票>
	

次の売上票については、該当するカード会社の指示に従って、処理をしてください。

- ・ご署名欄に、お客様のサインがない売上票
- ・金額欄などに、訂正がある売上票
- ・本端末の故障などで、インプリンター処理（または手書き処理）をした売上票
- ・CARDNET センターを利用しないカード会社の売上票

## (2) 売上票の集計

本端末の端末識別番号ごとに売上票を集計して、売上票送付用封筒裏面に必要事項を記入してください。

売上票は、カード会社、金融機関、および決済代行業者ごとに集計する必要はありません。

### 売上票送付用封筒裏面の記入例

(お願い)

毎月 1 日～15 日までの売上票は、20 日までに、  
16 日～月末までの売上票は、翌月 5 日までに  
到着するようご送付下さい。

保管センター使用欄

日計表、各カード会社の集計表は、同封する必要はありません。

・ 太枠内は全てご記入ください。  
・ 送付は配達記録郵便を  
ご利用ください。

会社名 (契約者名)	株式会社 CARDNET		
店 名	CARDNET ストア		
住 所	〒101-1111 東京都〇〇〇区〇〇〇町 XX-XX		
売上期間	08 年 6 月 1 日～08 年 6 月 15 日迄		
端末識別番号	枚数	端末識別番号	枚数
9:9:9:9:9-5:1:0-2000:1	10枚	5:1:0	枚
9:9:9:9:9-5:1:0-2000:2	20枚	5:1:0	枚
5:1:0	枚	5:1:0	枚
上記でご記入いただいた情報は送付物の内容 に関する確認等に利用させていただく場合が ございます。		売上票合計枚数	30 枚

※売上期間が1日分の場合は、売上期間のはじめとおわりに同じ日付けをご記入ください。

<例>08 年 6 月 1 日分のみ送付の場合→08 年 6 月 1 日～08 年 6 月 1 日

## ◆◆◆ こんなときには、どうするの？

---



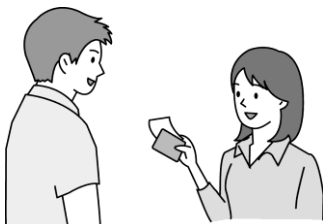
## ◆ 売上を取り消したい…

### ■ クレジットカードでの売上を取り消したい…

＜参照＞ 操作方法についての詳細は、『取扱説明書』の「4-43 ページ クレジット取消返品」を参照してください。

●\*注意 当日より前の売上を取り消す場合には、先に該当するカード会社にご確認ください。

- 1 お客様から、売上票とクレジットカードを受け取ります。



- 2 クレジットカードであることを確認します。

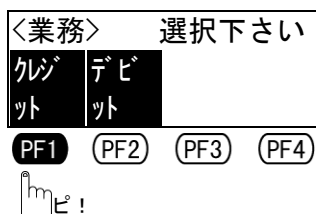


**Point** ICクレジットカードでも、磁気クレジットカードと同じに使用できます。

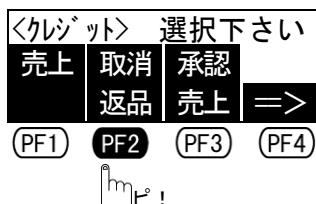
- 3 (PF1) (業務) キーを押します。



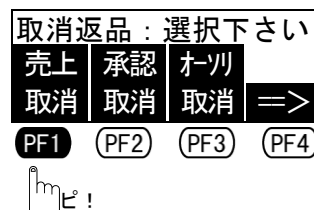
- 4 (PF1) (クレジット) キーを押します。



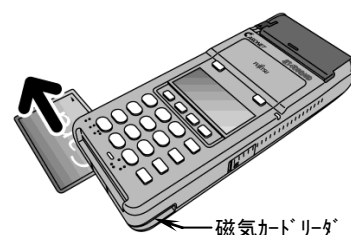
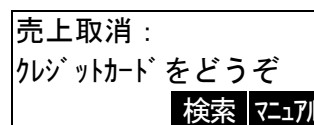
- 5 (PF2) (取消返品) キーを押します。



- 6 (PF1) (売上取消) キーを押します。



- 7 クレジットカードを、磁気カードリーダーに通します。



**Point** ICクレジットカードの場合には、ICカード挿入口に挿入することもできます。

- 8 売上票に印字されている伝票番号を5桁で入力して、(確定)キーを押します。





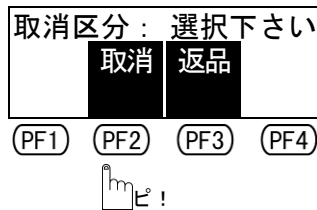
- 9 売上票に印字されている金額を入力して、**確定**キーを押します。



**Point** 使用するクレジットカードによって、商品コードおよびその他の金額の入力が必要な場合があります。

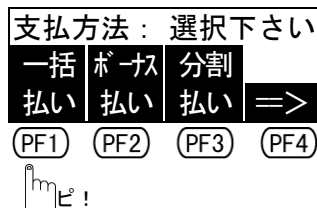
- 10 取消区分に該当する選択キーを押します。

取消：当日分の売上を取り消します。  
返品：当日より前の売上を取り消します。



**Point** ここでは、“取消”の場合を例に説明します。

- 11 売上票に印字されている支払方法に該当する選択キーを押します。



**Point** ここでは、“一括払い”の場合を例に説明します。

- 12 表示された内容を確認して、**確定**キーを押します。



- 13 1枚目の売上票を切り取って、**確定**キーを押します。



- 14 2枚目～4枚目の売上票も、同様に印字します。

**Point** 本端末の設定によって、4枚目の売上票は印字されない場合があります。

- 15 お客様から、1枚目の売上票“カード会社用（売上票保管センタ用）”にサインをいただきます。



- 16 お客様に、2枚目の売上票“お客様控”をお渡しします。また、クレジットカードもお返しします。



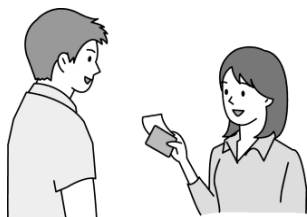
**取消完了**

## ■ デビットカードでの売上を取り消したい…

>参照< 操作方法についての詳細は、『取扱説明書』の「5-8 ページ デビット取消」を参照してください。

●\*注意 デビットカードでの取引では、当日分の売上のみ取り消すことができます。当日より前の売上を取り消す場合には、該当する金融機関または決済代行業者にご連絡ください。

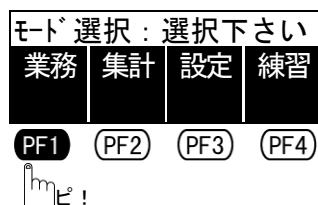
- 1 お客様から、売上票（口座引落確認書）とデビットカードを受け取ります。



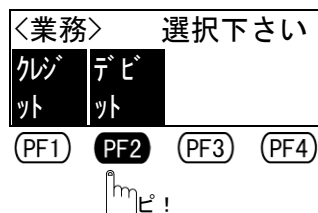
- 2 デビットカードであることを確認します。



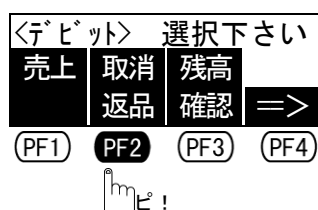
- 3 (PF1) (業務) キーを押します。



- 4 (PF2) (デビット) キーを押します。



- 5 (PF2) (取消返品) キーを押します。



- 6 デビットカードを、磁気カードリーダーに通します。



- 7 売上票（口座引落確認書）に印字されている伝票番号を5桁で入力して、(確定)キーを押します。



- 8 売上票（口座引落確認書）に印字されている金額を入力して、(確定)キーを押します。



**Point** 使用するデビットカードによって、商品コードおよびその他の金額の入力が必要な場合があります

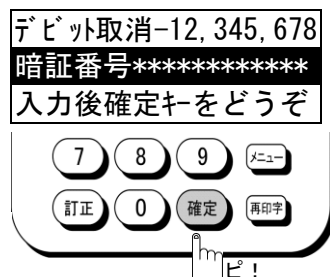
- 9 表示された内容を確認して、**(確定)**キーを押します。



- 10 お客様に、本端末をお渡します。



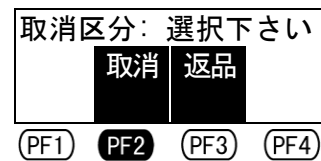
- 11 お客様に、金額を確認していただきます。さらに、暗証番号を入力して、**(確定)**キーを押していただきます。



- 12 お客様から、本端末を受け取ります。

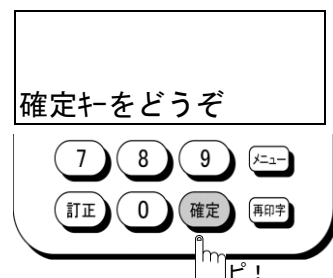


- 13 **(PF2)** (取消) キーを押します。

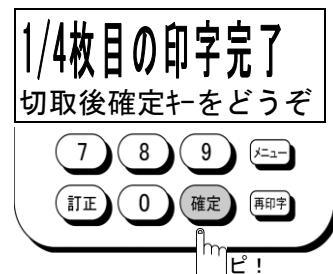


**※注意** 必ず**(PF2)** (取消) キーを押してください。運用上、**(PF3)** (返品) キーは使用できません。

- 14 **(確定)**キーを押します。



- 15 1枚目の売上票（口座引落確認書）を切り取って、**(確定)**キーを押します。



- 16 2枚目～4枚目の売上票（口座引落確認書）も同様に、印字します。

**Point** 本端末の設定によって、4枚目の売上票（口座引落確認書）は、印字されない場合があります。

- 17 お客様に、1枚目の売上票（口座引落確認書）“お客様控”をお渡しします。また、デビットカードもお返しします。



**取消完了**

## ◆ 取引完了後、金額や支払方法の間違いに気がついた…

### ■ クレジットカードでの取引完了後、金額や支払方法の間違いに気がついた…

●\***注意** 取引完了後、金額や支払方法の間違いに気がついた場合には、お客様がいらっしゃるか、いらっしゃらないかによって、対処方法が異なります。

#### 1 取引完了後、金額や支払方法の間違いに気がついた…



#### <お客様がいらっしゃる場合>

#### 2 該当するクレジット売上の取引を、取消または返品にて、取り消します。



●\***注意** 取消と返品は、次のように使い分けてください。  
取消：当日分の売上を取り消します。  
返品：当日より前の売上を取り消します。

●\***注意** 返品を行う場合には、先に該当するカード会社にご確認ください。

>**参照**< クレジット売上を取り消す方法については、「18ページ クレジットカードでの売上を取り消したい…」を参照してください。

#### 3 あらためて、正しい金額や支払方法にて、売上処理をしてください。



#### <お客様がいらっしゃらない場合>

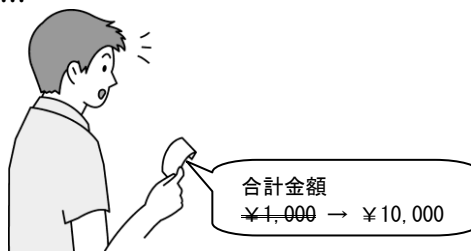
#### 2 すみやかに、該当するカード会社に電話連絡して、指示に従ってください。



## ■ デビットカードでの取引完了後、金額の間違いに気がついた…

●\***注意** 取引完了後、金額の間違いに気がついた場合には、お客様がいらっしゃるか、いらっしゃらないかによって、対処方法が異なります。

### 1 取引完了後、金額の間違いに気がついた…



#### <お客様がいらっしゃる場合>

### 2 当日分の売上の場合には、該当するデビット売上の取引を取り消します。



●\***注意** 当日より前の売上の場合には、取引を取り消すことはできません。該当する金融機関または決済代行業者に電話連絡して、指示に従ってください。

➤**参照** デビット売上を取り消す方法については、「20ページ デビットカードでの売上を取り消したい…」を参照してください。

### 3 あらためて、正しい金額にて、売上処理をしてください。



#### <お客様がいらっしゃらない場合>

### 2 すみやかに、該当する金融機関または決済代行業者に電話連絡して、指示に従ってください。



## ◆ ICクレジットカードでの売上の際に、お客様が暗証番号をご存知でない…

＜参照＞ 操作方法についての詳細は、『取扱説明書』の「8-4 ページ ICクレジットカードでの売上の際に、お客様が暗証番号をご存知でない場合には」を参照してください。

●\*注意 暗証番号の入力をスキップできない場合には、該当するカード会社にお問い合わせください。

- 1 お客様に暗証番号を入力していただく前までは、通常のICクレジットカードでの売上と同様に操作します。

＜参照＞ ICクレジットカードでの売上の操作方法については、「6ページ ICクレジットカードでの売上処理をする」を参照してください。

- 2 暗証番号の入力画面の右側に、暗証番号の入力をスキップできることを示す“※※”が表示されていることを確認します。

クレジット一括 ¥12,345,678  
暗証番号 ※※  
入力後確定キーをどうぞ

- 3 お客様に、本端末をお渡しします。

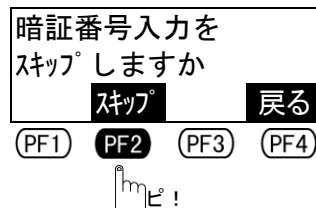


- 4 お客様に、金額を確認していただきます。さらに、暗証番号を入力せずに、そのまま(確定)キーを押していただきます。

クレジット一括 ¥12,345,678  
暗証番号 ※※  
入力後確定キーをどうぞ



- 5 お客様に、(PF2) (スキップ) キーを押していただきます。



- 6 お客様から、本端末を受け取ります。



- 7 (確定)キーを押します。



**Point** 暗証番号の入力をスキップすると、次のような画面が表示される場合があります。

磁気カードリーダーで  
処理を行いますか  
継続 中止  
(PF1) (PF2) (PF3) (PF4)

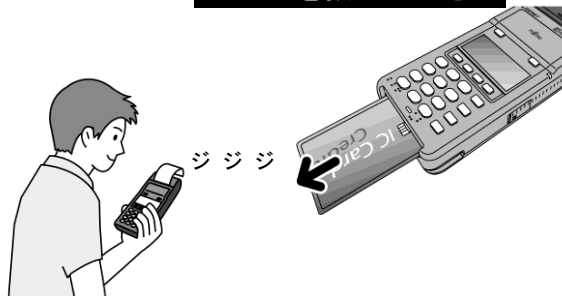


この場合には、(PF2) (継続) キーを押して、クレジットカードを磁気カードリーダーに通して、取引を行ってください。暗証番号の入力をスキップしたICクレジットカードのみ、磁気ストライプで処理できるようになります。

**>参照>** クレジットカードを磁気カードリーダーに通して取引を行う方法については、「4ページ 磁気クレジットカードでの売上処理をする」を参照してください。

## 8 クレジットカードを抜き取ります。

売上：一括払い  
セブ通信 終了しました  
ICカードを抜いて下さい



## 9 1枚目の売上票を切り取って、(確定)キーを押します。

1/4枚目の印字完了  
切取後確定キーをどうぞ



## 10 2枚目～4枚目の売上票も同様に、印字します。

**Point** 本端末の設定によって、4枚目の売上票は印字されない場合があります。

## 11 お客様から、1枚目の売上票“カード会社用”にサインをいただきます。



**※注意** 暗証番号の入力をスキップした場合には、必ず、お客様からサインをいただいでください。

## 12 お客様に、2枚目の売上票“お客様控”をお渡しします。また、クレジットカードもお返しします。



**売上完了**

## ◆ カードが読み取れない…

### ■ 磁気クレジットカード・デビットカードが読み取れない…

- 1 磁気クレジットカードまたはデビットカードが読み取れない…



- 2 磁気カードリーダーのクリーニングを行います。

>参照> 磁気カードリーダーをクリーニングする方法については、『取扱説明書』の「3-2 ページ 開店前の操作」を参照してください。

- 3 操作し直してください。



●\*注意 カードにキズや汚れがあり読み取れない場合や、カードに磁気ストライプがない場合には、次のように対処してください。

- ・磁気クレジットカードの場合  
該当するカード会社に連絡して、指示に従ってください。
- ・デビットカードの場合  
本端末での取引はできません。お客様には、他の方法でお支払いいただってください。

### ■ ICクレジットカードが読み取れない…

- 1 ICクレジットカードが読み取れない…



- 2 ICカード挿入口のクリーニングを行います。

>参照> ICカード挿入口をクリーニングする方法については、『取扱説明書』の「3-2 ページ 開店前の操作」を参照してください。

- 3 操作し直してください。



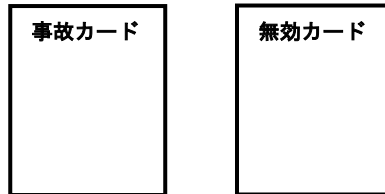
●\*注意 カードにキズや汚れがあり読み取れない場合や、カードにICチップがない場合には、該当するカード会社に連絡して、指示に従ってください。



## ◆ ルジ 売上票に “事故カード” ・ “無効カード” と印字された…

●\*注意 クレジット売上票に “事故カード” または “無効カード” と印字された場合には、このクレジットカードは無効なカードであり、ご使用いただけません。次のように対処してください。

### 1 クレジット売上票に “事故カード” または “無効カード” と印字された…



### 2 クレジットカードを回収します。



### 3 すみやかに、該当するカード会社に電話連絡して、指示に従ってください。



## ◆ 伝票の印字に失敗した…

●\*注意 紙づまりや印字ずれなどによって、売上票や日計表などの伝票の印字に失敗した場合には、次の取引を行わずに、すぐに再印字してください。印字に失敗した伝票と同じ伝票を、印字し直すことができます。なお、次の取引を行ってしまうと、再印字できません。

●\*注意 再度、同じ売上処理を行って伝票を印字し直すと、二重売上となってしまいますので注意してください。なお、デビットカードでの取引の場合には、お客様のご購入と同時にご利用代金が口座から振り替えられますので、特に注意してください。

### 1 伝票の印字に失敗…



### 2 ロール紙をセットし直します。

＜参照＞ ロール紙をセットする方法については、「30ページ ロール紙をセットしたい…」を参照してください。

### 3 画面を確認します。

**Point** 再印字は、次のような業務初期画面または集計初期画面でのみ行えます。

【業務初期画面】

<業務> 選択下さい	
クレジット	デビット
(PF1)	(PF2)
(PF3)	(PF4)

【集計初期画面】

<集計> 選択下さい			
中間計	日計	KID一覧	結果通知
(PF1)	(PF2)	(PF3)	(PF4)

【クレジット業務初期画面】

<クレジット> 選択下さい			
売上	取消	承認	
(PF1)	(PF2)	(PF3)	(PF4)
	返品	売上	=>
	(PF2)	(PF3)	(PF4)

【デビット業務初期画面】

<デビット> 選択下さい			
売上	取消	残高	
(PF1)	(PF2)	(PF3)	(PF4)
	返品	確認	=>
	(PF2)	(PF3)	(PF4)

### 4 (再印字)キーを押します。



## ◆ 本端末が故障した場合の売上処理について

●\***注意** 本端末が故障してしまった場合には、すぐに富士通決済端末サポートデスクにご連絡ください。なお、本端末が故障してしまった場合の売上処理については、次のように対処してください。

>参照> 本端末が故障した場合の連絡先については、「37ページ 端末故障のお問合せ」を参照してください。

### ■ 本端末が故障した場合の、クレジットカードでの売上処理について

#### 1 本端末が故障…



#### 2 クレジットカードの有効期限を確認します。

#### 3 該当するカード会社に電話連絡して、承認番号を取得します。



#### 4 カード会社指定の売上票によって、売上処理を行ってください。

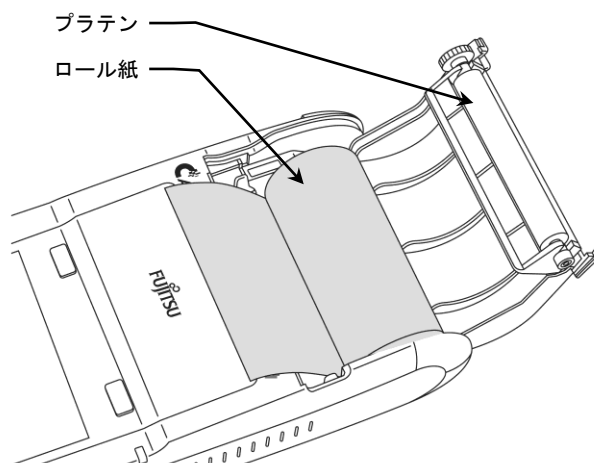
### ■ 本端末が故障した場合の、デビットカードでの売上処理について

●\***注意** 本端末が故障してしまった場合には、デビットカードを使用することはできません。お客様には、他の方法でお支払いいただってください。

## ◆ ロール紙をセットしたい…

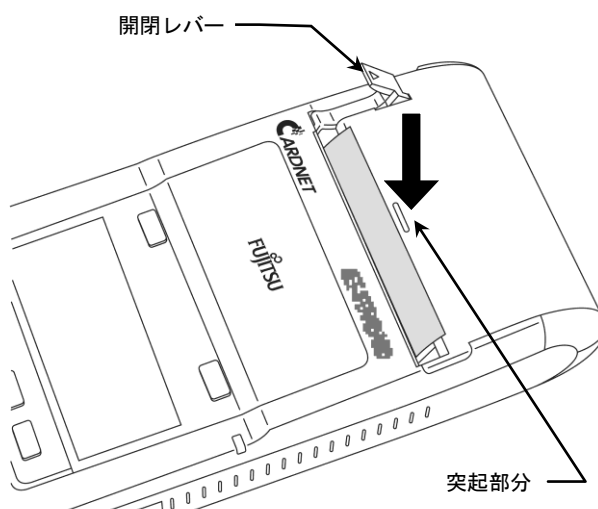
>参照<    ロール紙をセットする方法についての詳細は、『取扱説明書』の「2-12 ページ    ロール紙のセット方法・交換方法」を参照してください。

- 1    ロール紙をロール紙ホルダにセットして、ロール紙の先端を少し引き出しておきます。



●\***注意** プラテンは、取り外さないでください。プラテンを取り外すと、伝票の印字ができなくなります。

- 2    ロール紙カバー中央にある突起部分を押し、ロール紙カバーを閉めます。

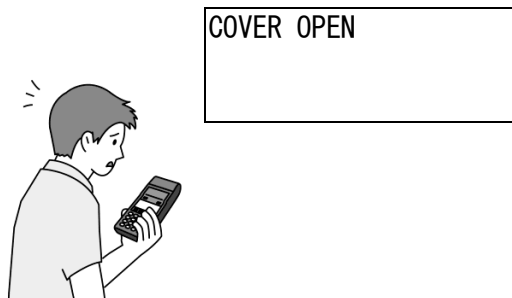


- 3    ロール紙カバーの開閉レバーを下に下げます。
- 4    ロール紙カバーから出ているロール紙を切り取ります。

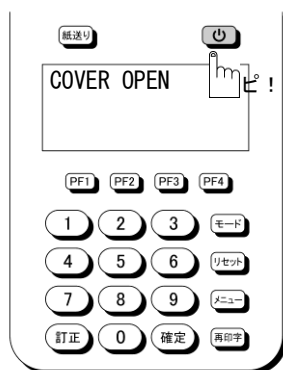
## ◆ “COVER OPEN” とメッセージが表示された…

●\***注意** 本端末の電源を入れたら “COVER OPEN” とメッセージが表示された場合には、バッテリー収納部のカバーがきちんと閉められていません。次のように対処してください。

### 1 “COVER OPEN” とメッセージが表示された…

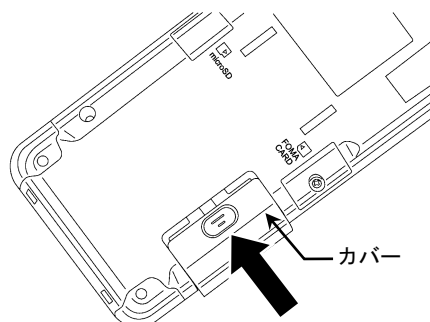


### 2 本端末の電源を切ります。

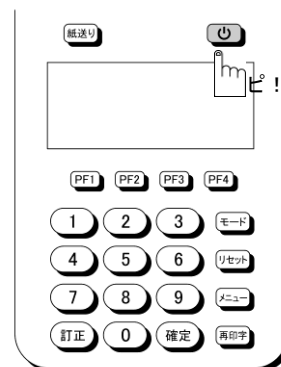


### 3 バッテリー収納部のカバーがきちんと閉められているか確認します。

>参照< バッテリー収納部のカバーの閉め方については、『取扱説明書』の「2-5 ページ バッテリーの交換方法」を参照してください。



### 4 本端末の電源を入れます。



**Point** 本端末の電源を入れると、モード選択画面が表示されます。



>参照< 電源を入れた後の画面の流れについては、『取扱説明書』の「1-12 ページ 電源を入れた後の画面の流れ」を参照してください。

## ◆ 本端末の操作を練習したい…

＜参照＞ 操作方法についての詳細は、『取扱説明書』の「6-15 ページ 練習モード（操作の練習）」を参照してください。

●\***注意** 基本操作の練習は、必ず“練習モード”で行ってください。“業務モード”では、絶対に練習しないでください。万一、“業務モード”で練習してしまった場合には、必ず“取消”をしてください。“取消”をしないと、実際の取引として成立してしまいます。

●\***注意** 練習モードは、本来の業務ではありません。売上票には、ダミーのデータが印字されます。ダミーの売上票は、実際に取引を行った売上票に混じらないように、破棄してください。

1 (PF4) (練習) キーを押します。



2 操作の練習は、この画面から始めてください。



**Point** 練習モードでは、本来の業務と区別できるように、画面が反転して表示されます。



## 付 録

---



## ◆ 操作早見表

### ■ クレジットカード取引 操作早見表

▶参照▶ 操作方法についての詳細は、『取扱説明書』の「4-1 ページ クレジットカードでの販売業務」を参照してください。

●\*注意 ICクレジットカードは、カード会社とのご契約によって、使用できない場合があります。

モード選択：選択下さい

業務	集計	設定	練習
PF1	PF2	PF3	PF4

□ : 必ず行う操作です。

□ : 必要に応じて行う操作です。

■ : お客様が行う操作です。

<業務> 選択下さい

クレジット	デビット
PF1	PF2

※1 この画面は、クレジット専用機の場合には表示されません。

※2 この画面で、ICクレジットカードをICカード挿入口に挿入することもできます。

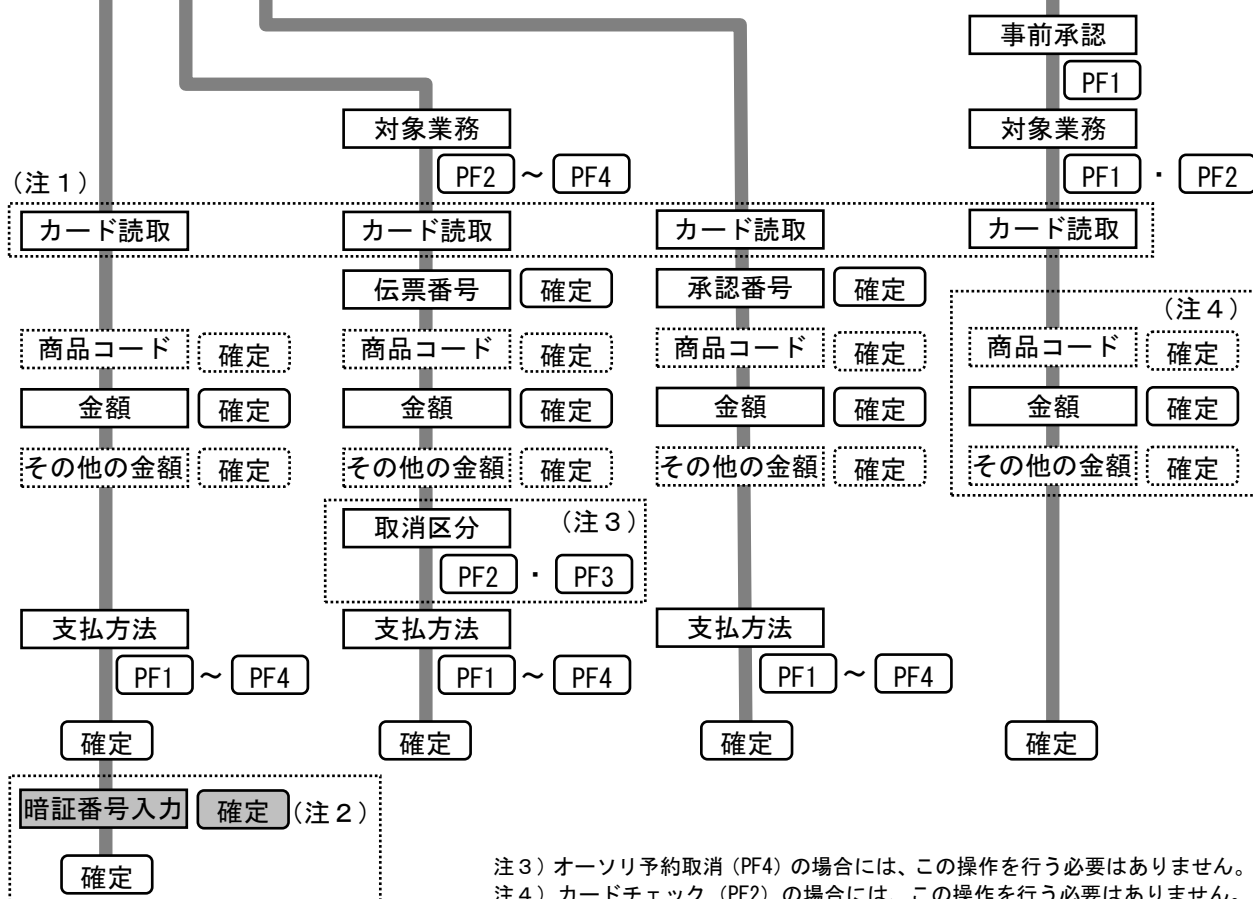
<クレジット> 選択下さい

売上	取消返品	承認売上	=>
PF1	PF2	PF3	PF4

※3 承認売上は、オーソリ端末の場合には表示されません。

注1) すでに、※2の画面でICクレジットカードをICカード挿入口に挿入した場合には、この操作を行う必要はありません。

注2) ICクレジットカードをICカード挿入口に挿入した場合には、この操作を行う必要があります。



注3) オーソリ予約取消 (PF4) の場合には、この操作を行う必要はありません。

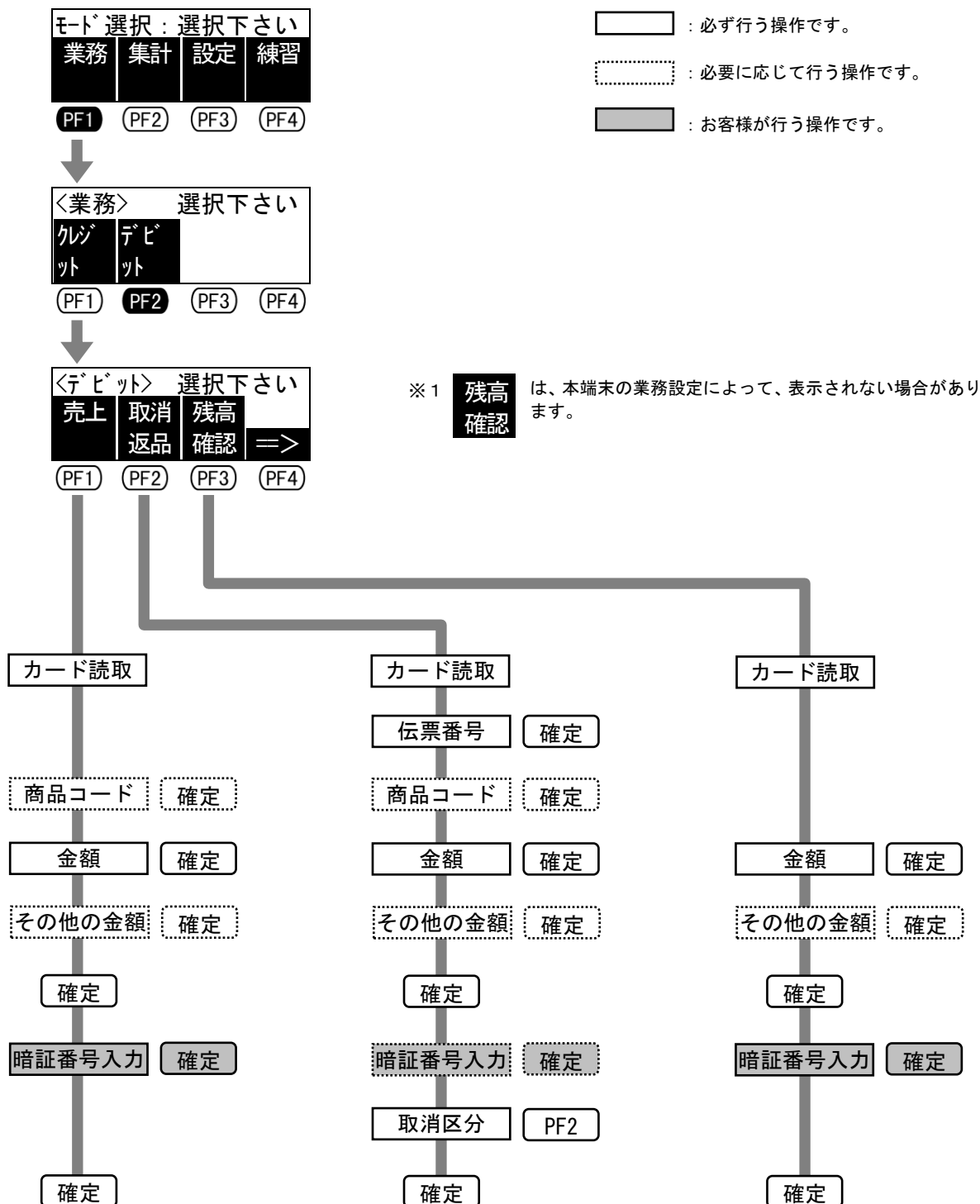
注4) カードチェック (PF2) の場合には、この操作を行う必要はありません。



## ■ デビットカード取引 操作早見表

＜参照＞ 操作方法についての詳細は、『取扱説明書』の「5-1 ページ デビットカードでの販売業務」を参照してください。

◆**注意** デビットカードは、カード会社とのご契約によって、使用できない場合があります。



## ◆ 各種連絡先

### ■ 備品（ロール紙・売上票送付用封筒）のご注文

ロール紙や売上票送付用封筒のご注文については、CARDNET サービスデスクまで、お電話（自動音声応答）にてご連絡ください。

カードネット  
**CARDNETサービスデスク（自動音声応答）**  
年中無休（24 時間受付）

フリーダイヤル  
TEL :  0120-707-243

- \***注意** 本端末の端末識別番号をご確認のうえ、ご注文ください。
- \***注意** 備品のご注文からお届けまでに、1週間程度かかります。お早めにご注文ください。
- \***注意** 備品のご送付先は、当初の本端末送付先、または前回の備品送付先となります。ご送付先に変更がございましたら、CARDNET サービスデスクにて承ります。


>参照< 本端末の端末識別番号を確認する方法については、『取扱説明書』の「7-3 ページ TID 確認（端末識別番号の確認）」を参照してください。

### ■ 端末オプション品のご注文

端末オプション品のご注文については、富士通決済端末サポートデスクまで、お電話にてご連絡ください。

>参照< 端末オプション品については、『取扱説明書』の「付-3 ページ 端末オプション品」を参照してください。

**富士通決済端末サポートデスク**  
9:00～18:00（日・祝日・年末年始を除く）

フリーダイヤル  
TEL :  0120-982-219

## ■ 端末故障のお問合せ

端末故障のお問合せについては、富士通決済端末サポートデスクまで、お電話にてご連絡ください。

**富士通決済端末サポートデスク**  
9:00～18:00（日・祝日・年末年始を除く）

フリーダイヤル  
TEL :  0120-982-219

## ■ 各種お問合せ

本端末に関する次のような各種お問合せについては、CARDNET サービスデスクまで、お電話にてご連絡ください。

本端末の操作方法  
備品の送付先変更

カードネット  
**CARDNET サービスデスク**  
年中無休（24 時間受付）

フリーダイヤル  
TEL :  0120-800-661

- \***注意** 夜間、土日、祝日、年末年始の場合には、お問合せ内容によっては、翌営業日に担当者からご連絡させていただきます。
- \***注意** 次のような事項につきましては、CARDNET サービスデスクでは承れません。
- ・ カード会社、金融機関または決済代行業者とのご契約に関すること
  - ・ 取引時の承認に関すること（限度オーバーや無効カードなど）
  - ・ 振込に関すること
  - ・ 住所や店名などの各種変更のお届け
- これらにつきましては、必ず、各カード会社、金融機関または決済代行業者にご連絡ください。

#### ◆ 各カード会社連絡先 メモ

加盟店様とご契約されているカード会社の番号（KID）や、本端末の運用に関わる連絡先などを記入して、ご活用ください。

[illegible]

---

## JET-MOBILE かんたんご利用ガイド

2011年7月1日発行

All Rights Reserved, Copyright © 富士通フロンテック株式会社 2011

---

- ・本書は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- ・本書を無断で他に転載しないようにお願いします。
- ・落丁、乱丁本はお取り替えいたします。



## 株式会社日本カードネットワーク

### ■各種お問合せ

カードネット  
CARDNETサービスデスク（24 時間受付）

TEL：0120-800-661

### ■備品のご注文

インターネット（PC・携帯共通）

URL：<https://www.cardnet.co.jp/jets/>

※PC サイトでは、取扱説明書の閲覧や売上伝票の交換方法を  
動画でご説明しております。



自動音声応答（24 時間受付）

TEL：0120-707-243

FUJITSU

### ■製品故障のお問合せ

富士通決済端末サポートデスク

TEL：0120-982-219

※富士通決済端末サポートデスクの電話番号は、本端末の裏面に貼付した  
シールに記載されています。

このマニュアルは、再生紙を使用しています。